

株主のみなさまへ

第120期報告書

平成20年6月1日から平成21年5月31日まで



住江織物株式会社

証券コード：3501

ごあいさつ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび当社第120期（平成20年6月1日から平成21年5月31日まで）の決算を終えましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

平成21年8月



取締役社長 吉川 一三

業績のご報告

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国に端を発した世界経済の失速により、年度半ばから急速に景気が後退し、企業業績の低迷による設備投資の減少や雇用情勢の悪化、個人消費の冷え込みなど、その影響が当社グループの全事業分野に波及しました。

非常に厳しい事業環境のなか、当社グループは中期経営計画「ACTION-2008」の基本方針のもと、各事業分野で積極的に諸施策を遂行しましたが、連結売上高は、前期比11.7%減の713億7千4百万円、営業利益は同96.6%減の7千8百万円、経常利益は同93.0%減の1億6千万円となりました。また、国内の主力生産拠点である大阪工場閉鎖などによる事業構造改善費用や株式評価損などで10億4千1百万円の特別損失を計上したことにより、8億4千9百万円の当期純損失となりました。

事業の種類別セグメントの概況

■インテリア事業分野

景気悪化の影響からオフィスビルや商業施設、ホテルなどのリニューアル、新築工事が大きく減少したため、ロールカーペットの売上高が大きく落ち込み、タイルカーペットも前年割れとなりました。一般家庭向けのカーペット、ラグマット類に関しては、消費マインドが大きく冷え込むなか、ペットボトルリサイクル繊維「スミトロン®」を使ったラグマットなど、リサイクル性とオリジナリティにあふれた商品が健闘し、前年を上回る結果となりました。営業利益では、下期を中心に徹底的な経費の削減を実施しましたが、それを上回る売上の急激な減少により、前年割れとなりました。

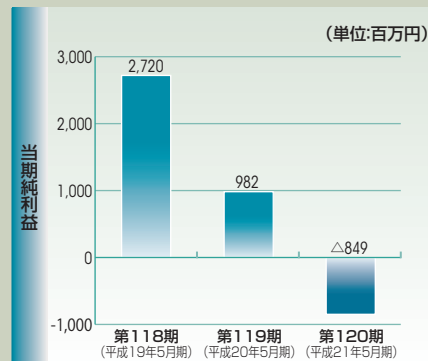
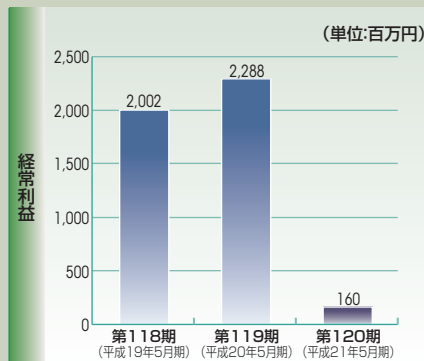
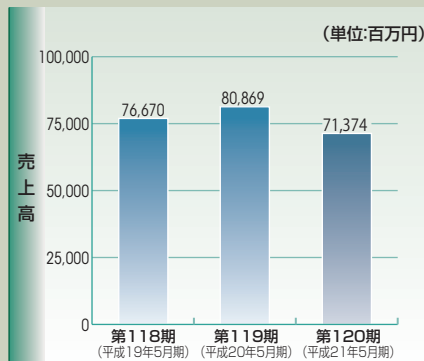
以上の結果、インテリア事業分野では、売上高352億7千6百万円（前期比6.8%減）、営業利益9億4百万円（同13.6%減）となりました。

■自動車・車両内装事業分野

自動車関連では、国内における自動車生産台数が年度前半は緩やかに減速しましたが、昨年10月以降は急激な減産となりました。自動車内装事業も同様に、上期は売上高および営業利益ともに前年を上回ったものの、下期は売上高が前年比で半減し、利益面でも営業損失となるなど、非常に厳しい結果となりました。海外では、米国ビッグ3体制が崩壊し、北米自動車市場が低迷を続けており、STA (Suminoe Textile of America Corporation) も売上が伸び悩み、利益面でも回復に至りませんでした。引き続き国内からの支援による収益構造の改善を行っております。中国では、SPM (住江互太 (広州) 汽車繊維製品有限公司) が売上を伸ばし、利益面でも順調に推移しました。

車両関連では、鉄道車両の内装材需要が新車では

■業績の推移(連結)



安定的に推移したものの、リニューアルは景気悪化の影響から縮小し、また、バス向け内装材も大きく落ち込んだため、減収減益となりました。

以上の結果、自動車・車両内装事業分野では、売上高316億2千4百万円（前期比17.0%減）、営業利益4億3百万円（同84.3%減）となりました。

■その他の事業分野

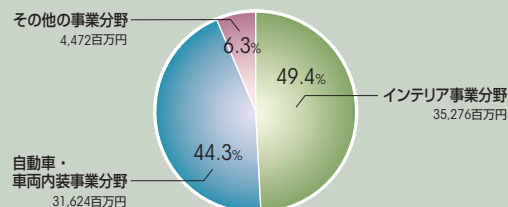
ホットカーペット事業は受注台数を大幅に伸ばし、生産拠点である蘇州住江織物有限公司は生産を順調に拡大し、国内の販売と合わせ収益に貢献しました。一方、国内の製造子会社は受注の減少により売上、利益ともに減少しました。タイルカーペットのOEM事業では、国内は低調となりましたが、海外向けは売上を伸ばしました。また、航空機向け内装材の受注も堅調に推移し、環境にやさしいオレフィン系硬質床材は、エレベーターの床材などで新たに採用されました。

以上の結果、その他の事業分野では、売上高44億7千2百万円（前期比8.9%減）、営業利益1億8千9百万円（同9.9%減）となりました。

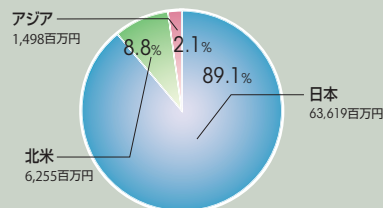
配当について

株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題と位置付け、安定的な配当と業績の動向を勘案しながら、適正な成果の配分を実施いたします。この基本方針のもと、中間期については2円50銭の配当とさせていただきます。

■事業の種類別セグメント売上高の構成比



■所在地別セグメント売上高の構成比



(注) 本国以外の区分に属する主な国又は地域
 北米…米国
 アジア…中国

きましたが、その後の景気後退の影響により下期の業績が急激に悪化したので、まことに遺憾ながら、期末配当につきましては見送らせていただくこととなりました。なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

現在取り組んでいる課題

○事業構造改革について

国内の全生産事業所で、徹底的な無駄の排除と原価低減を追求することを基本理念とした工程改善、生産効率の向上活動を行ってまいりましたが、主力事業である自動車内装事業を取り巻く環境は想定を上回るスピードで激変し、当社の収益にも多大な影響を与えております。長期的な安定経営を維持するため、製造基盤の抜本的な改革が緊急課題と認識し、大阪工場の閉鎖と、カーペット製造子会社である住江奈良株式会社の最適生産規模への再編を行いました。

そして新たに、帝人ファイバー株式会社と自動車向けシート表皮材および天井表皮材について、両社のファブリック事業をそれぞれ分割・統合することにより、スミノエ テイジン テクノ株式会社を2009年12月1日に設立いたします。自動車メーカーとの長年にわたる綿密な連携関係によって培ってきた当社のシート企画開発力、デザイン提案力、販売力と、帝人ファイバーグループが有する高度な繊維素材技術力と加工技術力を融合し、自動車内装材業界でも類を見ない製販一体型の「垂直統合」を実現いたします。また、海外重要子会社であり、第7期を迎えたSTAの収益化に加え、国内外関連会社の健全化に向け全社展開し、自動車内装材のトータルサプライヤーとして、世界市場を視野に入れた事業の拡大を目指します。

○中期経営計画について

2006年6月よりスタートした中期経営計画「ACTION-2008」では、「事業体質の強化」と「収益基盤の拡充」を最大テーマとして諸施策に取り組んでまいりました。計画最終年度の売上高目標である800億円を一年前倒しの2008年5月期で達成したものの、最終年度では、世界経済の失速の影響から下回る結果となりました。

新3カ年中期経営計画につきましては、将来予測を困難とする現下の不確実性要素が改善され、合理的な根拠に基づいた計画作成が可能になり次第、速やかにご報告させていただきます。

2010年5月期は、いまだ底の見えない世界的な景気低迷により、先行き不透明な経済下での諸施策遂行となりますが、シート事業の再構築や米国STAを中心としたグローバル体制の強化、得意とする環境にやさしい商品の積極的な展開などにより、縮小する市場環境でも収益が出せる筋肉質な収益体制の構築とシェア拡大を目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務諸表

● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当期 (平成21年5月31日現在)	前期 (平成20年5月31日現在)	科目	期別	当期 (平成21年5月31日現在)	前期 (平成20年5月31日現在)
【資産の部】				【負債の部】			
流動資産		36,557	45,158	流動負債		27,380	35,926
現金及び預金		6,749	8,960	支払手形及び買掛金		15,050	22,261
受取手形及び売掛金		15,921	21,847	短期借入金		9,107	8,869
有価証券		274	778	その他		3,222	4,795
たな卸資産		10,748	10,302	固定負債		16,054	15,856
その他		2,941	3,312	社債		1,300	1,500
貸倒引当金		△77	△43	長期借入金		5,223	4,305
固定資産		31,925	34,777	再評価に係る繰延税金負債		5,445	5,445
有形固定資産		23,150	24,172	退職給付引当金		3,190	3,695
建物及び構築物		3,887	4,347	その他		895	910
機械装置及び運搬具		2,143	2,444	負債合計		43,434	51,782
土地		16,691	16,737	【純資産の部】			
その他		426	642	株主資本		17,083	18,317
無形固定資産		210	176	資本金		9,554	9,554
投資その他の資産		8,564	10,428	資本剰余金		2,652	2,652
投資有価証券		5,348	7,912	利益剰余金		5,201	6,429
その他		3,444	2,872	自己株式		△324	△318
貸倒引当金		△228	△357	評価・換算差額等		7,571	9,521
資産合計		68,483	79,935	その他有価証券評価差額金		544	2,409
				繰延ヘッジ損益		△20	△28
				土地再評価差額金		7,184	7,184
				為替換算調整勘定		△137	△44
				少数株主持分		393	313
				純資産合計		25,048	28,152
				負債及び純資産合計		68,483	79,935

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

COMMENTS

■資産の部

資産の部につきましては、現金及び預金、売上債権、投資有価証券の評価額の減少等があり、前期末に比べ114億5千2百万円減少いたしました。

COMMENTS

■負債の部・純資産の部

負債の部につきましては、仕入債務の減少等により、前期末に比べ83億4千8百万円減少いたしました。純資産の部につきましては、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の減少等により前期末に比べ31億4百万円減少いたしました。

● 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当期	前期
		(平成20年6月1日から 平成21年5月31日まで)	(平成19年6月1日から 平成20年5月31日まで)
売上高		71,374	80,869
売上原価		56,761	63,844
売上総利益		14,612	17,025
販売費及び一般管理費		14,533	14,722
営業利益		78	2,302
営業外収益		569	748
受取利息及び配当金		149	148
不動産賃貸料		215	217
その他		204	381
営業外費用		488	761
支払利息		265	263
不動産賃貸費用		53	59
持分法による投資損失		35	315
その他		134	122
経常利益		160	2,288
特別利益		126	11
特別損失		1,041	67
税金等調整前当期純利益		△754	2,232
法人税、住民税及び事業税		347	986
過年度法人税等		—	147
法人税等調整額		△274	102
少数株主利益		22	13
当期純利益		△849	982

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

COMMENTS

■ 連結損益計算書

売上高は前期に比べ94億9千5百万円減少の713億7千4百万円となりました。経常利益は前期に比べ21億2千8百万円減少の1億6千万円に、また当期純利益は18億3千2百万円減少し、8億4千9百万円の当期純損失となりました。

● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当期	前期
		(平成20年6月1日から 平成21年5月31日まで)	(平成19年6月1日から 平成20年5月31日まで)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		△2,736	4,715
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		△453	△1,105
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		668	△1,322
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額		89	△73
V. 現金及び現金同等物の増減額		△2,431	2,213
VI. 現金及び現金同等物の期首残高		8,960	6,746
VII. 現金及び現金同等物の期末残高		6,529	8,960

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

COMMENTS

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少等により27億3千6百万円の支出超過に、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等により4億5千3百万円の支出超過に、財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入等により6億6千8百万円の収入超過となりました。

JR西日本 サンダーバード新型車両の内装材を受注

2009年6月より運転を開始したJR西日本の683系-4000代新型サンダーバードの内装材を受注しました。普通車にシート表皮材とカーテン、グリーン車にカーテンとカーペットを納入し、また、特急車両として初めて、リサイクル性に優れたポリエステルシートクッション「スミキューブ」が普通車座席の背部、グリーン車座席の背部および座部に採用されております。



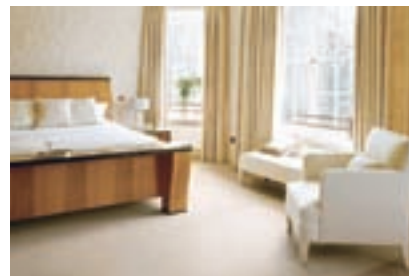
次世代商品開発に関する信州大学との共同研究

当社が保有するファブリック製造技術と信州大学の基盤技術の融合により、次世代技術や革新的な商品の開発を目指して共同研究を行っております。この共同研究は、文部科学省の「先端融合領域イノベーション創出拠点の形成」事業に採択されたもので、エコノミー症候群予防に効果のある、バイオメタルファイバーを使った座り心地調整機能付きヘルスケアシートの開発など、4つのテーマのもと、信州大学や協働企業と連携しながら研究を進めております。



業界初のエコマーク認定ロールカーペット「エコロア100」発売

2008年11月に発売した「エコロア100」は、ペットボトルリサイクル繊維「スミトロン®」を使い、再生材料を製品全体重量比で35%以上にすることにより、ロールカーペットでは初めてエコマーク認定を取得しました。また、みずほ情報総研株式会社によるLCA分析では、同じパイル重量の原着ナイロンカーペットと比較して「CO₂排出量を30%削減」という評価を得ています。

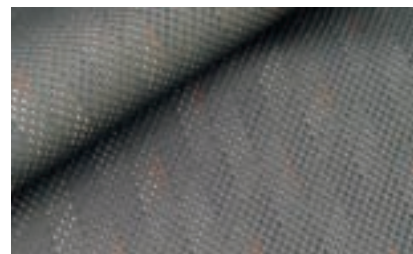


シート表皮材の加工技術開発

水抽出による超極細繊維のファブリック「マイクロクリスター」を開発しました。製造工程の短縮や加工薬剤・廃液の低減によって環境に配慮し、水抽出型超極細繊維の特長を活かした加工技術の開発により、高触感と光沢感を併せ持った業界初の高意匠商品として、トヨタ自動車のクラウンマジェスタのシート表皮材に採用されました。



メッシュファブリックの裏面からグラデーションプリントを行う独自のアイデアによって、視覚的に今まで見たことのない立体的な表現を可能にした、シート表皮材のプリント加工技術を開発しました。



スミノエグループゆるキャラ「スミノンちゃん・オリモンくん」

社内公募でデザインを募り、100通近い応募の中から当社のイメージキャラクターが決定しました。商標のたつのおとしごをモチーフにした“スミノンちゃんとオリモンくん”です。携帯ストラップやマグカップなどのオリジナルグッズを作成し、販促活動やIR活動等で活用していく予定です。オリジナルイメージキャラクターを使った今までにない取り組みにより、企業認知度の向上やイメージの刷新を図ってまいります。



納入実績

納入実績

トヨタ プリウス シート表皮材 (ニット)



近江鉄道「ゆるキャラ電車」 内装材



リーガロイヤルホテル 別注カーペット



ホテルニューオータニ大阪 別注カーペット



日産 キューブ シート表皮材 (ニット)



シドニー市水道局 タイルカーペット



ホテル日航東京 別注カーペット



東京ドームホテル 壁紙



■会社の概要 (平成21年5月31日現在)

本社所在地 大阪市中央区南船場三丁目11番20号



合資会社創立 大正2年12月25日
 株式会社設立 昭和5年12月26日
 資本金 9,554,173,950円
 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
 大阪証券取引所 市場第一部
 従業員数 376名(連結 1,832名)

■主要な事業内容

<インテリア事業>…カーペット、カーテン、壁紙、
 各種床材 等
 <自動車・車両内装事業>…自動車・バス・鉄道車両・航空機等の
 内装材
 <その他の事業>…OEM事業、物性・性能検査業 等

■事業所 (平成21年5月31日現在)

■本 社 大阪市中央区南船場3-11-20 ☎(06)6251-6801
 ■大阪支店 大阪市中央区南船場3-11-20 ☎(06)6251-0081
 ■東京支店 東京都品川区西五反田2-30-4 BR五反田ビル ☎(03)5434-2860
 ○札幌営業所 札幌市中央区南11条西13-2-37 ☎(011)551-3541
 ○仙台営業所 仙台市宮城野区扇町3-1-25 ☎(022)237-0255
 ○北関東営業所 さいたま市北区宮原町2-23-11 ツミタビル1F ☎(048)665-2231
 ○千葉営業所 千葉市中央区弁天1-30-10 ☎(043)254-8261
 ○横浜営業所 横浜市中区翁町1-4-5 NSビル3F ☎(045)650-1056
 ○静岡営業所 静岡市駿河区寿町7-17-2 ☎(054)283-1111
 ○金沢営業所 金沢市新保本5-107 ☎(076)249-4911
 ○名古屋営業所 名古屋市昭和区明月町3-20 ☎(052)853-3519
 ○京都営業所 京都市上京区新町通今出川上る元新在家町167-2 ☎(075)414-2550
 ○神戸営業所 神戸市中央区中町通2-3-2 神戸駅前ツインビル5F ☎(078)362-5131
 ○岡山営業所 岡山市南区西市115-7 ☎(086)245-7770
 ○広島営業所 広島市南区霞2-9-6 ☎(082)255-7811
 ○福岡営業所 福岡市博多区麦野5-20-3 ☎(092)592-3764
 △奈良事業所 奈良県生駒郡安堵町大字窪田634-1 ☎(0743)57-3181
 △大阪事業所 大阪府松原市大堀1-5-8 ☎(072)332-1271
 △滋賀事業所 滋賀県甲賀市甲賀町神保53-5 ☎(0748)88-5727
 △京都美術工芸所 京都市上京区新町通今出川上る元新在家町167-2 ☎(075)414-2545

■本支店 ○営業所 △工場

■重要な子会社

株式会社スミノエ ルノン株式会社 住江奈良株式会社
 住江物流株式会社
 Suminoe Textile of America Corporation
 蘇州住江織物有限公司
 住江互太(広州)汽車纖維製品有限公司

株式関連情報

役員 (平成21年8月28日現在)

取締役および監査役

〔代表取締役〕	社 長	吉 川 一 三
〔代表取締役〕	○常務取締役	小田島 伸 真
	○取締役	吉 田 敏 次
	○取締役	増 川 健 和
	社外取締役	鋤 納 健 治
	○取締役	谷 原 義 明
	○取締役	川 端 省 三
	○取締役	北 野 泰 朗
	○取締役	飯 田 均
	常勤監査役	山 形 憲 一
	社外監査役	足 立 哲
	社外監査役	山 辺 一三男

執行役員

上席執行役員	小 川 登
上席執行役員	木 村 雅 幸
上席執行役員	浦 川 徹
上席執行役員	巽 川 誠 夫
上席執行役員	正 木 富 善
執行役員	三 村 善 英
執行役員	國 中 全 聡
執行役員	松 本 克 博
執行役員	沢 西 井 啓 之
執行役員	西 山 啓 明

○の取締役は上席執行役員を兼務いたします。

株式の状況 (平成21年5月31日現在)

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式総数	76,821,626株
当期間中の異動	名義書換件数 309件
	名義書換株数 5,519,981株

大株主

株 主 名	持株数	持株比率
株式会社高島屋	9,249 ^{千株}	12.24 [%]
日本生命保険相互会社	6,272	8.30
丸紅株式会社	3,665	4.85
株式会社みずほコーポレート銀行	2,689	3.56
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信 託 口 4 G)	2,277	3.01
トヨタ自動車株式会社	2,240	2.96
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託ユニチカ口)	1,788	2.37
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,742	2.31
住江織物共栄会	1,551	2.05
住江織物従業員持株会	1,532	2.03

(注) 1.持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2.持株比率は自己株式(1,237,959株)を控除して計算しております。

▽本報告書、株式に関するお問い合わせ先

住江織物株式会社 本社総務部
TEL:06-6251-6801 FAX:06-6251-0862

株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日まで

定時株主総会 毎年8月

基準日

定時株主総会 毎年5月31日

期末配当金 毎年5月31日

中間配当金 毎年11月30日

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

公告方法 電子公告
(当社ホームページ <http://suminoe.jp/ir/>に掲載)
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する。

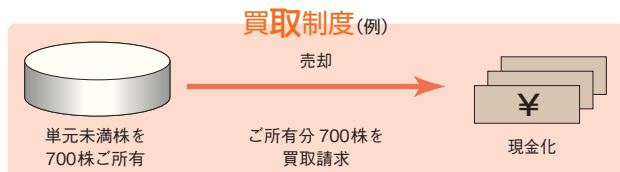
単元株式数 1,000株

株式事務に関するご案内

1. 単元未満株式の買増・買取制度のご案内

当社では、単元株式（1,000株）に満たない株式の買取を行う「単元未満株式買取制度」のほか、単元株式（1,000株）に不足する株式を買い増し、単元株式としていただくことができる「単元未満株式買増制度」を導入しておりますのでご活用ください。

お手続きにつきましては、左記のお手続きお問合せ先フリーダイヤルにお申し出ください。



2. 特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。

証券会社に口座を開設いただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。



※このレポートには、再生紙を使用しています。
インキは環境負荷の小さな植物性大豆油インキを使用しています。